

ほっかい新報

2007年 週刊 月3回発行

9月9日 (第1713号)

発行所
ほっかい新報社
060-0806 札幌市北区北6条西7丁目
電話 011(726)4858
北洋銀行(普)0576770
Eメール:hokkaiinp@hotmail.co.jp

定価
月ぎめ 230円(1部80円
(〒120円))
年ぎめ 2,760円(〒1,440円)

“最低賃金を1000円以上に”

「貧困と格差」克服の運動の柱に

「最低保障年金」「適正な工賃と自家労賃」を求める運動と共同して

ネットカフェ難民5000人 厚生労働省が初調査など、「ワーキングプア」(働く貧困層)の問題が注目を集めています。「格差と貧困」の打開と「時間額」1000円以上、全国一律の最低賃金制度の確立」を求める運動について、日本共産党労働部副部長の小田一郎さんに聞きました。



地域間格差の解消

二〇〇七年度の地域別最低賃金について四日現在、四七都道府県すべてで改定額が示されました。

中央最低賃金審議会の「目安額」(Aランク一九〇円、Bランク一四四円、Cランク九一〇円、Dランク六七〇円)を超えて、三都府県が引き上げました。北海道と同じCランクでは宮城、福島、奈良、香川、福岡、山口の六府県が一円、Dランクでは青森と岩手が九円、八府県が八円アップです。

ワーキングプア世帯が六割

「全国一律一〇〇〇円以上の最賃」は、第二に国民各層に広がる貧困を打開する点でも重要です。

生活保護切り下げ許さず

生活保護は、「農民が汗を流した労働に対して、せめて都市労働者の最賃以上の自家労賃」と求めています。

小田一郎・党道労働部副部長に聞く

「全国一律一〇〇〇円以上の最賃」は、第二に国民各層に広がる貧困を打開する点でも重要です。

生活保護は、「農民が汗を流した労働に対して、せめて都市労働者の最賃以上の自家労賃」と求めています。

日本共産党は、道民各層の連帯と共同を構築するために力を尽くします。

食の安全について政策方向を明記する、と約束

地域別最低賃金額の2007年度改訂状況 (07.9.4現在)

ランク	都道府県	時間額	引上げ額
C	北海道	654	10
D	青森	619	※9
D	岩手	619	※9
C	宮城	639	※11
D	秋田	618	※8
D	山形	620	7
C	福島	829	※11
C	茨城	665	10
B	栃木	671	14
C	群馬	664	10
B	埼玉	702	※15
A	千葉	706	19
A	東京	739	※20
A	神奈川	736	19
C	新潟	657	9
B	富山	666	14
C	石川	662	10
C	福井	659	10
C	山梨	665	10
B	長野	669	14
C	岐阜	685	10
B	静岡	697	※15
A	愛知	714	※20
B	三重	689	14
B	滋賀	677	※15
B	京都	700	14
A	大阪	731	19
B	兵庫	697	14
C	奈良	667	※11
C	和歌山	662	10
D	鳥取	621	7
D	島根	621	7
C	岡山	658	10
B	広島	669	※15
C	山口	657	※14
D	徳島	625	※8
C	香川	640	※11
D	愛媛	623	7
D	高知	622	7
C	福岡	663	※11
D	佐賀	619	※8
D	長崎	619	※8
D	熊本	620	※8
D	大宮	619	※8
D	鹿児島	619	※8
D	沖縄	618	※8

※は中央審議会の「目安」を越えた都府県

08年から10年間の基本指針

新しい総合計画の問題ただす

真下のり子道議が総合企画委員会



道は七月に来年からの十年計画として新しい総合計画(原案)を発表しました。日本共産党の真下紀子議員は、九月四日の北海道議会総合企画委員会での

財政計画もなく現実性が問われる。今回の新しい総合計画(原案)では、将来ビジョンを示し、八つの戦略を掲げ、生活感のない言葉が踊って道民生活に根ざしたものでない、と問題を指摘しました。

また、市町村合併が思い通りにすすまない中、十四支庁を六支庁に再編し、六つの連携地域を基本とした広大な支庁づくりの方向が示されています。

真下議員は、市町村のまちづくりへの意欲が高まり、自立・自律の模索の高まりがみられるが、計画案ではこれへの逆行がみられる。道州制や支庁再編が頭ごしにおしつけてはならない、と指摘しました。

真下議員は、市町村のまちづくりへの意欲が高まり、自立・自律の模索の高まりがみられるが、計画案ではこれへの逆行がみられる。道州制や支庁再編が頭ごしにおしつけてはならない、と指摘しました。

道政問題懇談会
9月10日午後3時
道議会 4階第10委員会室
(党道議団室隣り)
主催・明るい革新道政をつくる会
011-887-6293

また、基幹産業の農業戸数が今後十年で30%減少するものの、大規模化とクリアルン農業、有機農業をすすめる。国の施策の路を踏む。真下議員は政策目標が達成されても道民の暮らしがよくなるのは現計画の矛盾を示すものと指摘し、大規模化しても販売農家が減少していることを示し、生産を確保する対策の必要性を強調しました。

食の安全について政策方向を明記する、と約束

また、基幹産業の農業戸数が今後十年で30%減少するものの、大規模化とクリアルン農業、有機農業をすすめる。国の施策の路を踏む。真下議員は政策目標が達成されても道民の暮らしがよくなるのは現計画の矛盾を示すものと指摘し、大規模化しても販売農家が減少していることを示し、生産を確保する対策の必要性を強調しました。

また、基幹産業の農業戸数が今後十年で30%減少するものの、大規模化とクリアルン農業、有機農業をすすめる。国の施策の路を踏む。真下議員は政策目標が達成されても道民の暮らしがよくなるのは現計画の矛盾を示すものと指摘し、大規模化しても販売農家が減少していることを示し、生産を確保する対策の必要性を強調しました。

また、基幹産業の農業戸数が今後十年で30%減少するものの、大規模化とクリアルン農業、有機農業をすすめる。国の施策の路を踏む。真下議員は政策目標が達成されても道民の暮らしがよくなるのは現計画の矛盾を示すものと指摘し、大規模化しても販売農家が減少していることを示し、生産を確保する対策の必要性を強調しました。

また、基幹産業の農業戸数が今後十年で30%減少するものの、大規模化とクリアルン農業、有機農業をすすめる。国の施策の路を踏む。真下議員は政策目標が達成されても道民の暮らしがよくなるのは現計画の矛盾を示すものと指摘し、大規模化しても販売農家が減少していることを示し、生産を確保する対策の必要性を強調しました。

九月八日の午後一時から四時二十分まで、札幌市内で社団法人北海道ウタリ協会主催、北海道、札幌市、札幌教育委員会の後援で、国際先住民の日記念事業がおこなわれる。内容は、「先住民の権利に関する国連宣言と今後の課題」とする記念講演、道ウタリ協合理事長と副理事長による国連報告、アイヌ古式舞踊の公演、市内アピル行進である▼アイヌへの偏見や差別がきびしい一九三〇年(昭和十三)七月、北海道アイヌ協会設立、活動停滞の時期を経て、戦後の四六年(昭和二十)二月、静内町(現新ひだか町静内)公民館で「全道アイヌ大会」を開き、三月に社団法人北海道ウタリ協会設立▼「アイヌ」とは人間の意だが」という言葉による差別に耐えられない、との声を受けて、六一年(昭和三十六)四月の総会で名称を、アイヌからウタリ(同胞)協会に変更した▼八四年総会で、差別的な「北海道旧土人保護法」に代わって、「日本国に固有の文化を持つアイヌ民族が存在することを認め、日本国憲法のもとに民族の誇りが尊重され、民族の権利が保障されることを目的とする」アイヌ新法の制定を求める決議をあげる。いろいろ「新法」制定を求める運動を通して、アイヌとして民族の誇りと自覚を高め、協会の名称を「ウタリ」から「アイヌ」にもどそうという声が強まっている▼いまアイヌ民族の自覚をもって社会の一員としての責任を担う集いに集まろうとしている。

九月八日の午後一時から四時二十分まで、札幌市内で社団法人北海道ウタリ協会主催、北海道、札幌市、札幌教育委員会の後援で、国際先住民の日記念事業がおこなわれる。内容は、「先住民の権利に関する国連宣言と今後の課題」とする記念講演、道ウタリ協合理事長と副理事長による国連報告、アイヌ古式舞踊の公演、市内アピル行進である▼アイヌへの偏見や差別がきびしい一九三〇年(昭和十三)七月、北海道アイヌ協会設立、活動停滞の時期を経て、戦後の四六年(昭和二十)二月、静内町(現新ひだか町静内)公民館で「全道アイヌ大会」を開き、三月に社団法人北海道ウタリ協会設立▼「アイヌ」とは人間の意だが」という言葉による差別に耐えられない、との声を受けて、六一年(昭和三十六)四月の総会で名称を、アイヌからウタリ(同胞)協会に変更した▼八四年総会で、差別的な「北海道旧土人保護法」に代わって、「日本国に固有の文化を持つアイヌ民族が存在することを認め、日本国憲法のもとに民族の誇りが尊重され、民族の権利が保障されることを目的とする」アイヌ新法の制定を求める決議をあげる。いろいろ「新法」制定を求める運動を通して、アイヌとして民族の誇りと自覚を高め、協会の名称を「ウタリ」から「アイヌ」にもどそうという声が強まっている▼いまアイヌ民族の自覚をもって社会の一員としての責任を担う集いに集まろうとしている。

後期高齢者医療制度シンポ 学び合い、制度抜本見直し に力をあわせよう

会場あふれる400人



当事者はどうなるのか

九月一日(札幌市内で、
「どうなるのか」ということ
後期高齢者医療制度」市民
シンポジウム(道社保協、
老人クラブ、年金者組合な
ど九団体で実行委員会)
が、全道から四百名を超え
る参加者が集まり開かれま
した。

「どうなるのか」ということ
が知られていないまま、
来年四月実施に向けた準備
がすすまれているところ
です。

黒川一郎札幌大名誉教授
が開会あいさつで「真珠湾
攻撃のような制度導入・実
施だが、今からでもみんな
で負担を押しつける、年
齢で区別を
つけるのは
医療差別に
つながらず
点はずでに
指摘されて
います。
いま何よ
りも大きな
問題は、当
事者である
七十五歳以
上の高齢者
に制度の内
容はもちろ
ん、誰が決
めたのか
これから
自分たちは
どうなるのか」ということ
が知られていないまま、
来年四月実施に向けた準備
がすすまれているところ
です。

札幌市保健局長・斎藤浩司さんの問題提起、シ
ンポジウムの発言のあと、
参加者から広域連合につい
ての質問や実施までのプロ
セスなど質問が相次ぎまし
た。

後期高齢者医療のシンポに参加して
立派、広域連合議員の立場
から、それぞれ問題点が指
摘されました。
私はこのシンポに参加す
るまで一定の知識を持って
いました。それは、現在子
どもの扶養家族になってい
る七十五歳以上の方は医療保
険料が無料だったのに、来
年四月一日より後期高齢者
医療制度によって、たとえ
夫婦であっても扶養からは
はずれ、一人ひとりの保険
料が年金から天引きされる
ということになります。
また、包括診療で上限が
決められ、診察の回数や薬
が制限されること。それに
資格証明書が発行されると
資格証明書の発行されるこ
と。終末期の患者は病院か
ら出される恐れがあるこ
と。などは理解してしまし
た。
しかし、このシンポに参
加して、少なからず年金か
ら介護保険料と後期保険料
を合わせて一月一、二万
円も天引きされるというこ
とです。受け取る年金額か
らみるとあまりにも高額で
びっくりしました。
また、この制度を運営す
る財源が、国、道、市が六
割(四、一、一)で、健康
度は、凍結が廃止にしま
ればなりません。
財源は十分あるのです。
税金の使い方がまちがって
いるのです。次期国会へむ
けて世論を高め、皆保険で
医療制度を改善するため頑
張りましょう。

「後期高齢者医療制度」
講演と議案報告
17日18時30分/音更町木
野コミセン(西通8丁目)
議案報告：中橋友子・幕別
町議・広域連合議員
講演：中橋友子・道社保協
事務局局長
◎資料代三百円/主催・党
80558

9月22日(土)13時
しんきん健保(北9西3)
講師
河合博司氏(酪農大大学教授)
清水建夫氏(北海道社保協)
木村雅英氏(自治労連本部)
主催・道自治労連/自治労
連と共同する会
連絡先 011-820-
80558

保育をめぐる情勢と私たちの課題

逆井直紀氏(保育研究所)

公的保育制度は、戦後最
大の危機に瀕しているが、
子どもたちにとって必要な
第32回全道保育団体
合同研究会ひらく

改革はなんだろうというこ
とを、世の中に訴えて「公
的保育制度堅持・保育予算
増額・労働環境の見直し」
をもとめる請願署名にとり
まかされています。

「官(公)から民へ」の
構造改革の保育分野への単
純な適用は、国民生活
に直接責任を負わない、保
育に関する公費支出の削減
をねらったものです。
福祉の分野ではコムのソ
ンの例でもわかるように民間
が入ってくる、利潤追求
になり、福祉が売りの買いの
関係になっていく、人件費
を削って派遣やパートにお
きかえられる。現実には老
介護施設では、散歩はオプ
ションになっているところ
がある。施設側は、その方
のために時間を使っている
のだから対価をいたぐの
はあたりまえ、とサービス
の切り売りになっている。
保育の市場化をすすめる
人たちは、競争していけば
安くていい保育ができる
といっているが、保育のレ
ベルは保育料次第となり、お
むつの交換も基準を超える
例でもわかるように民間
とお散歩もオプションにな
っていくだろうと思えます。

増の二百二十万人
になり、中でも低年齢児は
約一・五倍になっている
が、保育所は百三十六万所
(0・6%)増の二百二十
六万二千四所しかない。
児童数の増加
にあわせると四千
力が必要だ。
以下、保育制度
改革のための認定
ことも、気がな
る日本の動向一構
造改革の行方、子
どもの権利保障
のための公的責任強
化にむけて世界動
向、とつづき、

「公的保育制度の堅持・拡充
の世論形成」
またまた、保育制度改革
の行方は定まっていけない
未来を決めるのは私たち
として、子どもの豊かな育
ちを支える人々の連帯、①
子どもを守り、育む人の輪
を大きく、公私の分断、親
と保育者の分断、親同士
の分断を克服する。②こと
もあって必要な保育とは
何かの共通理解・早期教育
競争で、子どもの根幹は育
たない。
最後に、豊かな公的保育
制度の堅持・拡充・請願署名
を軸にした世論形成をよ
びかけました。(文責・編集部)

「後期高齢者医療制度」
講演と議案報告
17日18時30分/音更町木
野コミセン(西通8丁目)
議案報告：中橋友子・幕別
町議・広域連合議員
講演：中橋友子・道社保協
事務局局長
◎資料代三百円/主催・党
80558

9月22日(土)13時
しんきん健保(北9西3)
講師
河合博司氏(酪農大大学教授)
清水建夫氏(北海道社保協)
木村雅英氏(自治労連本部)
主催・道自治労連/自治労
連と共同する会
連絡先 011-820-
80558

九月一日(札幌市内で第
三十二回全道保育
団体合同研究会がひらかれ
ました。研究会の基
調は、「子どもはいつの時
代も私たちの宝」。集
会
テーマは、広げよう、平和
への願い。創りだそう、
保育・子育ての未来。とし
て、記念講演、六つの
講座、四つの分科会がおこ
なわれました。開会集
会
に先だって行われた、逆井
直紀氏(保育研究所)を
講師にした、講座「二保
育をめぐる情勢と私たち
の課題」構造改革を乗り越
えて、みんなをつくる
保育の未来」の一部を紹
介します。

「官(公)から民へ」の
構造改革の保育分野への単
純な適用は、国民生活
に直接責任を負わない、保
育に関する公費支出の削減
をねらったものです。
福祉の分野ではコムのソ
ンの例でもわかるように民間
が入ってくる、利潤追求
になり、福祉が売りの買いの
関係になっていく、人件費
を削って派遣やパートにお
きかえられる。現実には老
介護施設では、散歩はオプ
ションになっているところ
がある。施設側は、その方
のために時間を使っている
のだから対価をいたぐの
はあたりまえ、とサービス
の切り売りになっている。
保育の市場化をすすめる
人たちは、競争していけば
安くていい保育ができる
といっているが、保育のレ
ベルは保育料次第となり、お
むつの交換も基準を超える
例でもわかるように民間
とお散歩もオプションにな
っていくだろうと思えます。



「公的保育制度の堅持・拡充
の世論形成」
またまた、保育制度改革
の行方は定まっていけない
未来を決めるのは私たち
として、子どもの豊かな育
ちを支える人々の連帯、①
子どもを守り、育む人の輪
を大きく、公私の分断、親
と保育者の分断、親同士
の分断を克服する。②こと
もあって必要な保育とは
何かの共通理解・早期教育
競争で、子どもの根幹は育
たない。
最後に、豊かな公的保育
制度の堅持・拡充・請願署名
を軸にした世論形成をよ
びかけました。(文責・編集部)

「公的保育制度の堅持・拡充
の世論形成」
またまた、保育制度改革
の行方は定まっていけない
未来を決めるのは私たち
として、子どもの豊かな育
ちを支える人々の連帯、①
子どもを守り、育む人の輪
を大きく、公私の分断、親
と保育者の分断、親同士
の分断を克服する。②こと
もあって必要な保育とは
何かの共通理解・早期教育
競争で、子どもの根幹は育
たない。
最後に、豊かな公的保育
制度の堅持・拡充・請願署名
を軸にした世論形成をよ
びかけました。(文責・編集部)

原水禁世界大会に参加して

高橋 ゆり(札幌市内・大学1年)

初めての参加した世界大
会では、初めて見るもの、
聞くものばかりでした。例
えば、総会での日本各地の
草の根運動の紹介です。私
と同年ぐらいの人の活動
にはすごいなあと思うこと
も、自分だってもっとな
にかしたい!という気持ち
にもなりました。
分科会では被爆者の方を
グループで訪問しました。
初めて聞く被爆体験、想像
以上に生々しい話でした。
その後のグループトークで
は皆それぞれ感じ方は違
うけれど、戦争反対という
気持ちで、戦中戦後という
ことを感じました。
また戦争体験を話してくれ

「後期高齢者医療制度」
講演と議案報告
17日18時30分/音更町木
野コミセン(西通8丁目)
議案報告：中橋友子・幕別
町議・広域連合議員
講演：中橋友子・道社保協
事務局局長
◎資料代三百円/主催・党
80558

9月22日(土)13時
しんきん健保(北9西3)
講師
河合博司氏(酪農大大学教授)
清水建夫氏(北海道社保協)
木村雅英氏(自治労連本部)
主催・道自治労連/自治労
連と共同する会
連絡先 011-820-
80558

お知らせ

十勝地区委0155-24-7679
7679
演劇 勸奨は時を越えて
一サッポロに初めて麦酒醸
造所を作った男の物語

9月16日(日)札幌コンサート
ホールキタラ小ホール(中
島公園)
◎前売千八百円(全席指定)
連絡先道合唱団 011-
811-9889

20回コロポック
ル村祭り
9月16日(日)11時30分
赤井川村字都209コロポ
ックル村
◎参加費 二千五百円、小
学生千円/連絡先 013-
534-6434

2007年
北海道自治体学校
一住民と自治体労働者の視
点で学ぶ
9月22日(土)13時
しんきん健保(北9西3)
講師
河合博司氏(酪農大大学教授)
清水建夫氏(北海道社保協)
木村雅英氏(自治労連本部)
主催・道自治労連/自治労
連と共同する会
連絡先 011-820-
80558